

山口情報産協ニュース

第4号

発行日 2010.8



暑中お見舞い申し上げます



(社)山口県情報産業協会

副会長 光長 宏恭

株式会社 アイテックス

取締役 ソリューション部長

本年中行事予定 (日程確定)

8月23日	ITベンダ相談対応力強化セミナー
8月27日	Ruby研修会
9月8～10日	Ruby開発入門編
10月20～22日	Ruby開発応用編
10月17日	秋期情報処理試験
11月6日	スポーツ大会
11月19日	IPAスキル標準講演

各種行事開催にあたり、皆様の積極的な参加をお待ち申し上げます。

会員加入状況

(H22.8.1現在)

- ・ 正会員 36社
- ・ 賛助会員 10社
- ・ 合計 46社

会員募集中！！

お知り合いの同業者に加入の呼びかけやご紹介をお願い致します。

ご協力下さい

会員の皆様に役立つ会報作りを目指し、会員の皆様方企業のご紹介を行ってまいります。

会社名をあいさつお順に原稿を依頼させていただきますので、ご協力の程、宜しく申し上げます。

7月の参議院議員選挙後、政局はますます不透明感を増し、景気は回復の兆しはあるものの山口県においてはなかなか実感できない現状です。大手企業における設備投資は回復傾向にあるようですが、依然として経費節減への対応は続いておりIT投資は抑えられています。また、ソフト開発の内製化が叫ばれ、情報機器の延命など、景気が回復してきても今までと同じIT投資が行われるとは思えません。

このような状況の中、情報産業界を取り巻く環境も劇的に変化してきました。メインフレーム・オフコンによる閉鎖的なネットワークの時代、ネットワーク・WEB技術の発展に伴いLAN/WANで繋いだオープンシステムの時代、これらを連携した時代を経てオープン系仮想化技術の一般化によるサーバ集約・クラウドコンピューティングの時代へと変化してきました。現状はメインフレーム・オフコン環境からクラウド環境までが混在しているのが実情で、「サーバは雲のかなた」、「端末にスマートホン・Wi-Fiを使用」などIT環境は日々進化しています。過去の資産に関わる技術維持と最先端の技術取得など、IT業界の負荷は増大する一方です。

情報産業協会におきましては、ますます複雑化するIT技術に対応すべく会員の皆様へ最新動向の紹介・セミナーを実施し、山口県におけるITビジネスチャンスが広がるよう情報共有・交換の場の提供を行って参りたく存じます。

今後とも当協会に対しまして、より一層のご協力・ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

株式会社 ウエイブ

会員企業紹介 我が社の自慢を紹介します

- 代表者 代表取締役社長 藤崎 智行
- 所在地 宇部市今村南2-1-1
- TEL 0836-39-6770
- FAX 0836-39-6771)
- URL <http://www.wayb.co.jp>
- 事業内容
 - 業務システムの提案、構築

- インターネットコンテンツの企画・提案及び構築 (通販、CMS、ブログ、ポインタサイト等)
- インターネットコンテンツサイトの運営および運営代行
- 情報処理サービス
- BPO (ビジネスプロセス・アウトソーシング)、システム運営保守

当社は創業以来、IT (Information Technology) を駆使してお客様のビジネスモデル実現の支援をすることにより、お客様から信頼され身近な存在の企業であることをモットーに事業を展開しております。

積極的に最新技術情報およびビジネスモデルなどの情報およびノウハウを習得して、首都圏をはじめ全国のお客様へ、利益をもたらすシステム構築を目指して日々、邁進しております。当社のみ利益を考えるのではなく、お客様に利益をもたらすことで長く信頼していただけるものと確信しております。



YIIA開催イベント報告

(社)山口県情報産業協会

山口県山口市小郡下郷2278番地5
 山口菱洋システム株式会社内
 電話・FAX 083(973)0511
 Email yiajim@yiaa.org/
 URL http://www.yiaa.org/

平成22年度賀詞交歓会の開催

2月19日(金)、山口グランドホテルにおいて、情産協恒例の賀詞交歓会を開催致しました。賀詞交歓会に先立ち記念講演会を開催致しましたが、会場が50名以上収容可能な部屋しか確保できなかったことから空席を懸念しましたが、51名の方に参加して頂きました。

県警生活安全企画課次長の阿部勝美警視に「サイバー犯罪の現状と課題」と題した記念講演をして頂きましたが、実際の検挙事例を交えての講演内容は大変興味深いものでした。

記念講演は情産協をアピールする場と考え、県警を通じて報道機関に提報しましたが、会場での取材はなかったものの、YABの番組「教えてリカちゃん」でスチール写真が放映されました。記念講演終了後賀詞交歓会を開催、47名の方に参加して頂きました。



第35回通常総会の開催



5月28日(金)、山口グランドホテルにおいて、第35回通常総会を開催致しました。開会に先立ち、会長より会運営への協力に対する謝辞と、今後一層の協力要請がありました。

総会では、平成21年度事業報告として、ちゅうごくIT経営応援隊事業、情報処理技術者試験等の事業概要説明、平成21年度決算報告、平成21年度会計監査報告がありました。続いて、総会に先立つ理事会で新役員が選任された旨の報告、平成22年度事業計画(案)・平成22年度一般会計収支予算(案)が説明されるとともに、来年度中の一般社団法人への移行等、それぞれの報告・説明の後審議に入り、特に意見・質問もなく承認され、総会は無事終了致しました。

総会終了後、会員企業様の従業員を含め、41名の方々にご参加を頂き、中国経済産業局地域経済部平井参事官様に「平成22年度経済産業省・中国経済産業局の情報政策について」ご講演を賜りました。

IPA 情報処理技術者試験

4月18日(日)、山口県立大学の本館棟と看護棟の2箇所において、『平成22年度 春期情報処理技術者試験』が開催されました。試験監督員等として皆様方のご協力を賜り、大きなトラブルもなく無事に終了致しました。ご協力を頂いた皆様方、大変有難うございました。

本年度は、不況の影響で資格取得者が増加するのではないかとのことから、高川学園や山口県セミナーパークも仮押さえしましたが、応募者は昨年より少なく1,037名となり、大都市では1割増加したものの、地方では減少傾向になりました。

10月17日(日)には、山口大学において『平成22年度 秋期情報処理技術者試験』が開催されます。監督員等は前年同程度が必要になると思いますので、特に経験者の方には引き続きご協力を宜しくお願い致します。



編集後記

7月28日、13時から17時の間、山口グランドホテルにおいて開催された、中小企業庁、経済産業局、(財)ハイパーネットワーク社会研究所主催の「情報モラル啓発セミナー」に参加した。

このセミナーには情産協も後援したことから、集客で皆様方に大変ご協力頂き、後援団体の中では最大の動員ができ(財)ハイパーネットワーク社会研究所所長からも感謝の言葉を頂いた。

そもそも後援の依頼電話があったとき、ハイパー?何か変な団体?元警察官の私にとって変な職業意識が働いた。そして何故大分県の財団が山口県で開催?、定員200名では集客が大変だろうとつまらぬ想像を働かせてしまった。

同研究所からは何度も来山し関係団体等を訪問され、集客の依頼に回られたが、最終的には140名を少し下回ったようだ。

セミナーの全部は紙面の関係上紹介できないが、導入部分だけ紹介したい。主催者を代表して中国経済産業局江口中小企業課長に続いて、同研究所の宇津宮所長の挨拶の後、まずビデオプレゼンテーション「実践・情報モラル～あなたの会社は大丈夫?」が放映された。

ビデオは、個人情報保護に取り組む中小企業を舞台に、周囲の社員から浮きがちな担当者、業務の現実との葛藤に苦しむ管理者、危機に直面して決断を迫られた経営者の奮闘をドラマで描き、人権を尊重した個人情報の重要性、効果的な取り組みについて解説し、「あなたならどうする?」と問いかけた非常にわかりやすいものだった。

兎角不祥事は隠蔽したがるものであるが、今は隠せる時代ではない。事態に直面した時に如何に適切な判断を下すことができるか、平素からの危機管理意識が問われる。